

報道機関 各位

自律滑空機の競技会をメタバースで体験！ 「東海クライマックスシリーズワールド」見学会を開催

岐阜大学と名古屋大学が連携して活動する航空宇宙生産技術開発センター(IPTeCA)では、VR(仮想現実)/MR(複合現実)や力触覚を活用した遠隔実習型の次世代ものづくり教育に取り組んでいます。その成果を時間・場所の制約なく紹介する場として、メタバース上に構築した「東海クライマックスシリーズワールド」を一般公開いたします。

本企画は、教育現場を知り尽くした教員と、業界最前線で活躍するプロの3Dモデラーがタッグを組んで再現した、自律滑空機の性能を競う競技会「東海クライマックスシリーズ」のワールドを体験していただくものです。仮想空間ならではの視点で、競技の臨場感や技術の奥深さを追体験し、次世代のエンジニアやクリエイターを目指す若者たちに、新たな学びと刺激を提供します。

つきましては、下記のとおり担当者が企画背景や展示内容を紹介する「ガイド付き見学会」を開催しますので、是非取材いただきますようお願いいたします。

記

【ガイド付き見学会の開催日時】 2026年3月27日(金)21:00～21:30

【実施場所】 オンライン：cluster (ワールド名:東海クライマックスシリーズワールド)
(参加方法は別紙を参照)

「東海クライマックスシリーズ」とは、岐阜大学と名古屋大学の学生による自律滑空機の性能を競い合う競技会です。学生自らが設計・製作した自律滑空機がより真っすぐ、より遠くへ飛ばすことを競い合う大会です。<https://ipteca.gifu-u.ac.jp/program/tokai-cs/>

本企画では、競技会に向けて学生たちが切磋琢磨する様子を描いた動画や、自律滑空機のパーツを選び飛距離を競うミニゲームを体験できます。



東海クライマックスシリーズを体感する映像コンテンツ パーツを組み合わせて飛行距離を競うミニゲーム

本企画のプロモーション動画:<https://www.youtube.com/watch?v=25WtT6bcxRQ>

問い合わせ先

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学

航空宇宙生産技術開発センター 准教授 尾関 智恵

TEL:058-293-3720 E-mail: ozeki.tomoe.m1@gifu-u.ac.jp

■ 体験できるコンテンツ

➤ 東海クライマックスシリーズを体感できる映像コンテンツ

東海クライマックスシリーズにおいて、学生たちが試行錯誤しながら自律滑空機を制作していく様子を、巨大な紙飛行機に乗りながら臨場感あふれる映像で体験できます。

➤ パーツを組み合わせて自律滑空機を飛ばすミニゲーム

実際の自律滑空機を模した飛行模型のパーツを選択・組み合わせることで、オリジナルの機体を作ることができます。メタバース内で作成した機体を飛ばし、遠くに設定した Goal に届くかどうか挑戦できます。

■ 東海クライマックスシリーズワールドへの入り方

「東海クライマックスシリーズ」に入るにはメタバースプラットフォーム cluster のインストールが必要です。視聴・参加をサポートしますので、お気軽にお問い合わせ先にご連絡ください。

1. 具体的な登録手順につきましては、IPTeCA の Web サイトにある「cluster インストール、使用方法マニュアル」をご確認ください。

<https://ipteca.gifu-u.ac.jp/event/4480-2.html>

2. cluster のアカウント作成後、以下の URL より「東海クライマックスシリーズワールド」にご入場いただけます。

<https://cluster.mu/e/b6261260-52c3-4ad1-b6e1-597e84503e5c>

■ 取材の申込みについて

見学会の取材や、研究者・開発担当者へのインタビュー・撮影等をご希望の場合は、問い合わせ先に事前にご連絡ください。折り返し、詳細をご案内いたします。

■ 注意事項

本企画はIPTeCAの研究・教育活動の一環であり、cluster 社による公式企画ではありません。

細心の注意を払って準備を進めておりますが、通信環境やシステムの状況により、正常にご覧いただけない場合があります。また、内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。